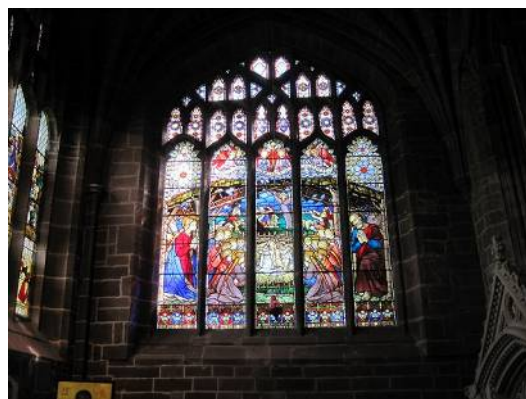


### 英国の要塞都市チェスターを訪問

5月28日、イングランド北西部の要塞都市チェスターを訪問して来ました。チェスターはロンドンから北西350km、北ウェールズの入口にあり、約2000年の歴史を持つ英国でもヨークと共に最も古い都市の一つであります。西暦79年にウェールズ人との戦いに備えて英国に侵略していたローマ人によって開かれた都市であり、その時に造られた英国で現存する唯一の市内中心部を一周する要塞(2マイル-3.2km)があります。その後4世紀後半にローマ軍が撤退、要塞の中では商業が発達しました。今でも市の中心として、16世紀から多く見られる様になった黒い木と白壁のコントラストが見事な木造のチューダー式と呼ばれるユニークな建物が多く残っています。その他に1083年に建立されたチェスター大聖堂、1069年に建てられたチェスター城が有名で、多くの観光客で賑わっています。



チェスター大聖堂 (1083年の建築)



内部のステンドグラス



要塞の上を徒歩で一周できます。



要塞の4つの門の一つ東門(時計台は保守の為カバーされて見れなかったので写真はWEBから)



チューダー式の建物が並ぶ中心部



1階が通路になっているチューダー式の建物



5階建のチューダー式の店舗

チェスターを訪問したのは40年ぶりでランドマークの時計台の印象が強く残っていました。再び見れると楽しみにしていたのですが、保守の為にカバーされており見られず残念でした。しかし至る所にある木造のチューダー式の建物の素晴らしさは変わらず、5階建の店舗やチェスターで一番古いホテルもチューダー式で見事でした。英国にはローマ人遺跡が沢山あり訪問が楽しみです。(了)